

先進の技術と機能を集約させ 地域への医療貢献をめざす

武田病院グループ

武田病院グループは、康生会武田病院や医仁会武田総合病院をはじめとする10病院を中心に、診療所や健診センター、リハビリセン

ター、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、訪問看護ステーション、さらに免疫や遺伝子、ライフサイエンス関連の研究施設など、

保健・医療・福祉の3分野において50を超える医療介護関連施設の総合的なサービスを提供している。近年とくに同グループは「がん検診からがん治療」に至るまでの医療機能が整っている。

京都駅前位置する武田病院画像診断センターではPET/CTによるがん検診が行なわれており、平成

18年度に同センターで検査を行なった1200例のうち、PET検査は1・70%のがん発見率だった。

同センターでは、がん検診のみならず、アルツハイマー病の早期発見にPET/CT検査を実施し、もの忘れドックの検査コースもある。センター長の林田孝平医師は「もともとPETは、脳機能の研究からはじまりましたので、脳の活動を調べるのは得意です。脳の活動低下をみるこ



がんの温熱療法ハイパーサーミア



十条リハビリテーション病院外観

とにより、高齢者だけでなく若年化してきたアルツハイマー病の検査にPET/CTを活用しています。また当センターでは心臓病、とくに狭心症の原因となり、心筋梗塞が危険視される冠動脈石灰化の早期発見にも力を入れているところですよ」と、先進機器による検査の重要性を強調する。

がん治療においては昨年、十条リハビリテーション病院に、がんの温熱療法「ハイパーサーミア」を導入した。抗がん剤や放射線の感受性を高める効果が期待できるため、他の治療との併用も可能である。

さらに今春、次世代の放射線治療機器「トモセラピー」を導入し、先進の治療法を展開している宇治武田病院の放射線治療センター長・岡部春

海医師は「トモセラピーは全身のがんに適応しますが、前立腺がんや咽頭がん、喉頭がん、脳腫瘍などに特に有効です。360度回転させるCTで病巣の部位や大きさを測定し、病巣にピンポイントに線量を照射することで、他の臓器に与える影響は少なく、患者さんへの侵襲も少ないことで知られています。脳腫瘍のガンマナイフやリニアックナイフが頭部をピンで固定して治療することで、患者さんに苦痛を伴います。トモセラピーは固定せず治療できま

すと語る。武田病院グループでは、このように多面的な取り組みが分担と連携により展開され先駆的な医療サービスが提供されている。

と語る。武田病院グループでは、このように多面的な取り組みが分担と連携により展開され先駆的な医療サービスが提供されている。



トモセラピー



PET/CT



宇治武田病院外観



武田病院画像診断センター外観



武田病院グループ

～心がかよう、心が安らぐ、環境づくり～

<http://www.takedahp.or.jp>

■ 宇治武田病院 放射線治療センター

TEL:0774-25-2650 京都府宇治市宇治里尻36-26 (JR宇治駅前 徒歩2分)

■ 医療法人医道会 十条リハビリテーション病院

TEL:075-671-2351 (代) 京都市南吉祥院八反町32 (十条千本角 JR京都駅より10分)

■ 医療法人財団康生会 タケダ放射線科クリニック 武田病院画像診断センター

フリーコール:007-77-5588 京都市下京区西洞院通塩小路下ル東塩小路町930番地 (JR京都駅前 徒歩5分)